

(別添資料1)

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス Amis et Amiesあつた		放課後等デイサービス 支援プログラム		作成日		2025 年 1 月 1 日	
法人（事業所）理念		「よく遊び、よく笑い、自分らしく輝ける場所、そして、仲間との繋がりへと導く」を掲げ自他共栄で貢献します。							
支援方針		3つの「生きていく力」を育てます。 ・生活する力を育てます。「ライフスキルトレーニング」（LST） ・社会の中で暮らしていく力を育てます。 ・コミュニケーション力を育てます。 子どもたちが人との関わりの中で心豊かに成長へと導くために適切な支援の提供と質の向上に努めます。 ・療育のコンセプトに「見て」「聞いて」「学んで」「考えて」「判断して」「行動できる」を成長過程に取りれ個々に必要なプログラムを作成し実施する。							
営業時間		月・火・金	11時00分～19時00分	土・日	9時00分～17時00分	送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・健康な生活リズムのもと生活に必要な力を身に付けます。 ・始まりと終わりの挨拶（時間の切り替えと同時に気持ちの切り替えができる） ・健康状態の把握（視察・検温） ・手洗い、手指消毒を実施します。 ・必要な持ち物の準備の仕方を促します。 ・トイレ動作の練習を行います。 ・衣類着脱の練習（身だしなみの整え方）（季節や気候に合わせた服選び） ・お箸や鉛筆の操作訓練を行います。 ・食育（食物に対する苦手意識を減らしていただける支援を行います。）知育、徳育、体育の基礎を育てます。 ・空間認識能力（時間・数・形・距離間）想像力を養い考える力を育む							
	運動・感覚	・感覚を刺激し豊かな感受性を育みながら生活必要動作を身に付ける。 ・連続した動作の獲得を支援します。 ・集中力・姿勢の維持にアプローチした運動を行います。 ・ビジョントレーニングを取り入れた運動を行い目と手の協応動作を伸ばしていきます。 ・全身運動遊びから自分で体をスムーズに動かせる支援を行います。 ・視覚・聴覚・触覚や触圧遊びを通して感覚を養います。 ・感覚過敏に配慮した環境設定を整えます。							
	認知・行動	・感覚や認知の活用、認知の偏りへの対応、また、知識を増やし理解を深める支援を行います。 ・指導員と見通しポケットの確認を行い、見て、聞いて、判断し、行動できる力を養います。 ・立体の造形物を使った創作活動を行い創意工夫を促します。 ・オリジナルリトミック遊びを通して自由な表現力・感覚を養います。 ・空間認識能力（時間・数・形・距離間）の概念形成を図ります。 ・入ってくる情報を適切に処理できるように支援し認知の偏りや個々の特性に配慮します。							
	言語 コミュニケーション	・言葉への興味・関心を深めコミュニケーションへと繋がります。 ・物事や活動した事を自発的に発声できる支援に結び付けていきます。 ・言葉カード・動物カード・数字カード、記号カードを用いてコミュニケーションを円滑に進めた支援を行います。 ・生活の中で起こるロールプレイングを小集団で行っていきます。 ・読み書き能力の向上に向けた取り組みを行います。							
	人間関係 社会性	・社会生活におけるルールや人との関わりや距離感を高めていく。 ・小集団での活動に協力動作や他者を理解する心を育んだ取り組みを行います。（SST） ・役割分担のある遊びの提供を促し一人遊びから協同遊びへ繋がります。（ゲーム遊びの準備・お買い物ごっこ遊び） ・自分の気持ちの伝え方、相手の気持ちを理解する心を育てる（ソーシャルスキルトレーニング）							
家族支援		・愛着ある子育て支援の実施 ・モニタリングの実施（年2回） ・家族支援（月1回）面談を行います ・子育てサポート（月1～2回）お子様の成長を見て頂く ・支援のフィードバックを行います。				移行支援		・各学校、園との連携を図る ・保護者との共有を実施 ・社会資源の案内	
地域支援・地域連携		・地域連携会議への出席・参加 ・他の通所支援事業所との交流や情報共有 ・学校や事業所見学への参加				職員の質の向上		・職場内研修の実施（月1回） ・外部研修の参加 ・厚生労働省「心の耳」実施（年3回）	
主な行事等		・季節の行事（春夏秋冬に合わせた活動計画） ・避難訓練実施							